(第1面)

### 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6 年 6月 18日

(あて先) 宇都宮市長 佐藤 栄一 殿

提出者

住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-247 0Sビル6階

氏 名 東鉄工業株式会社 埼玉支店 執行役員支店長 小川 永一 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 048-631-3500

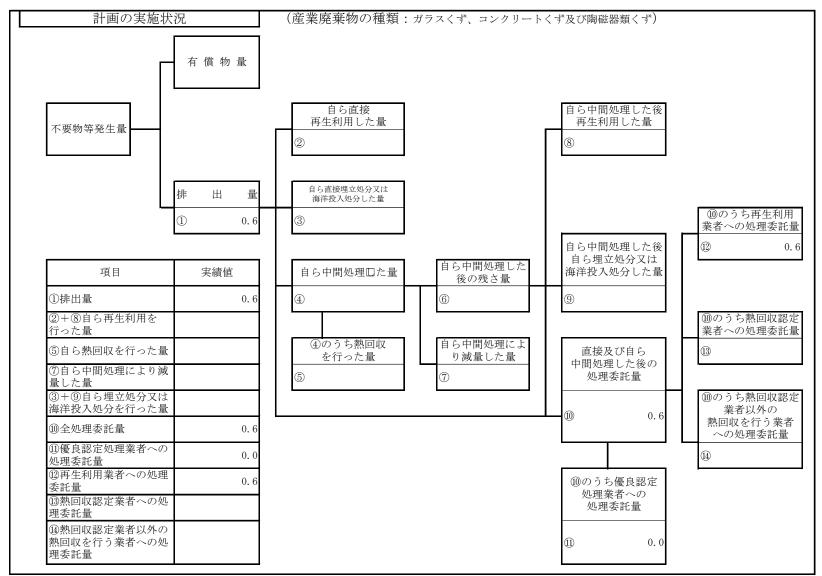
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。

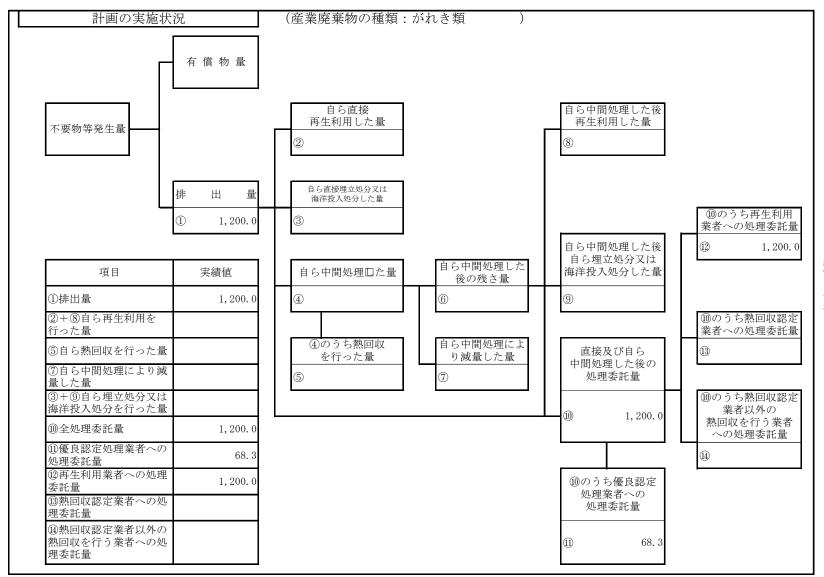
事	業場	の名	称	東鉄工業株式会社 埼玉支店
事	業場の	所 在	地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-247 OSビル6階
事	業 の	)種	類	06 総合工事業
産業計	美廃棄物処理 画	計画におり 期	ナる 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

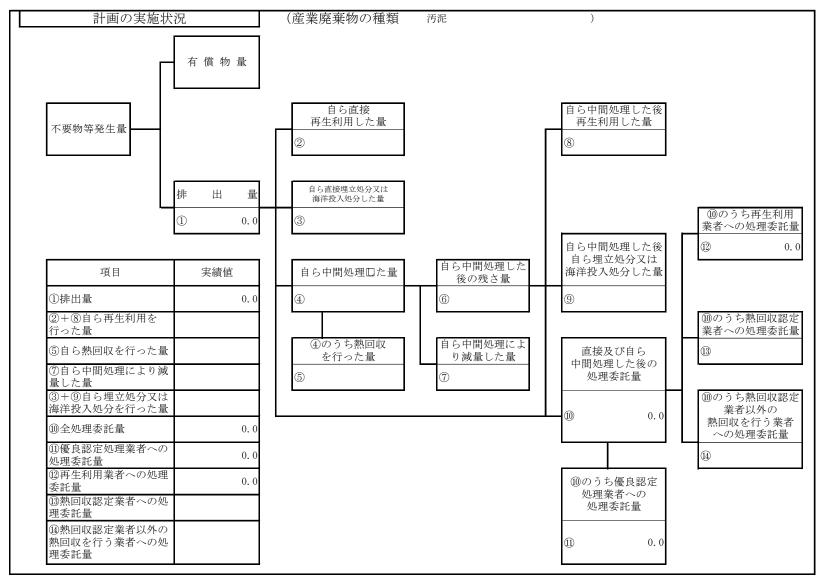
### 産業廃棄物処理計画における目標値

SIND IN THE STATE OF THE STATE											
項目	目標値	項目	目標値								
排   出   量	別紙のとおり t	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	優良認定処理業者への 処理 委託 量	別紙のとおり t								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	再生利用業者への 処理 委託 量	別紙のとおり t								
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者への処理 委託 量	別紙のとおり t								
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおりt	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量									
等務処理欄											

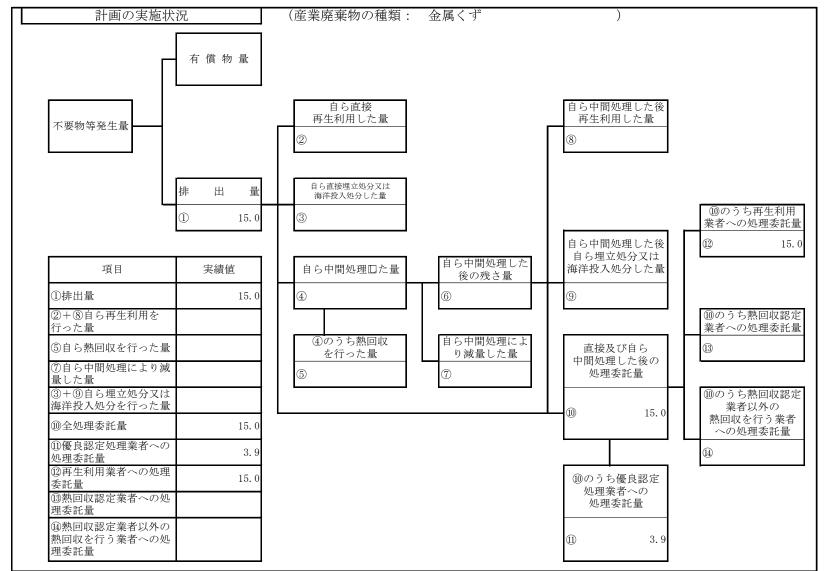
(日本工業規格 A列4番)

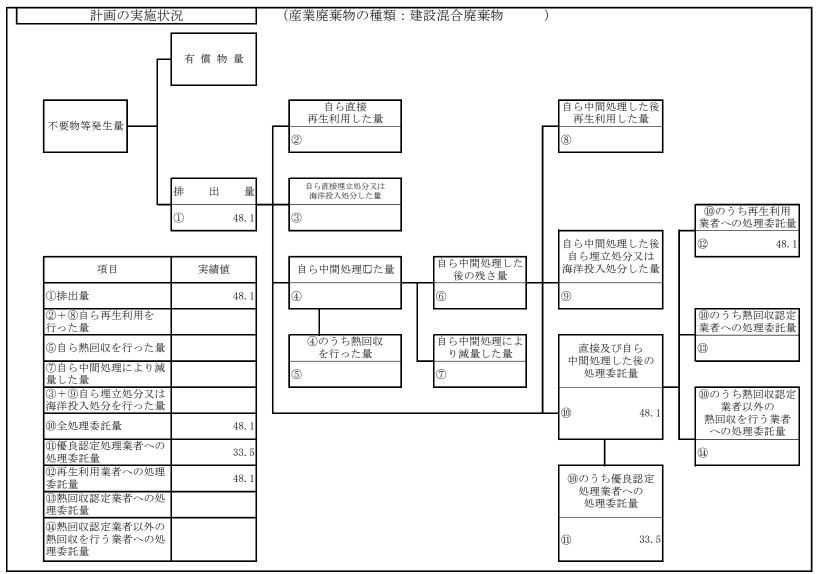


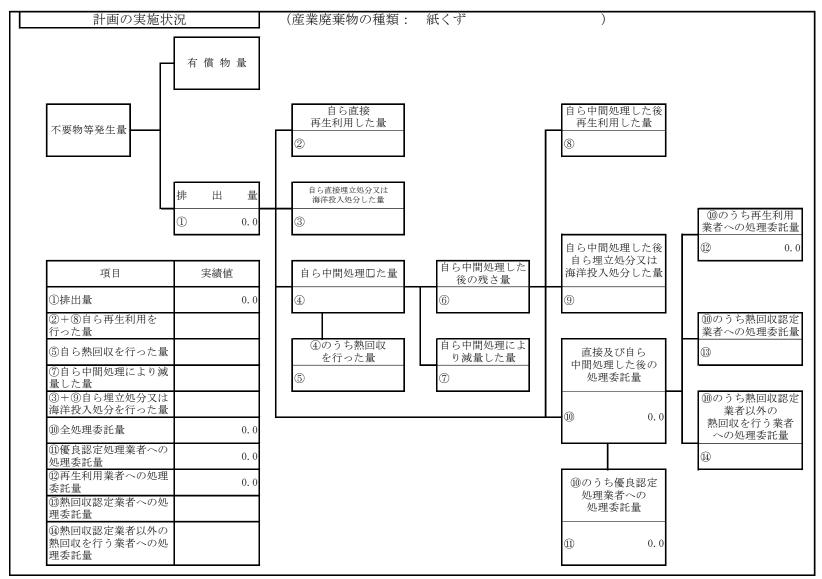


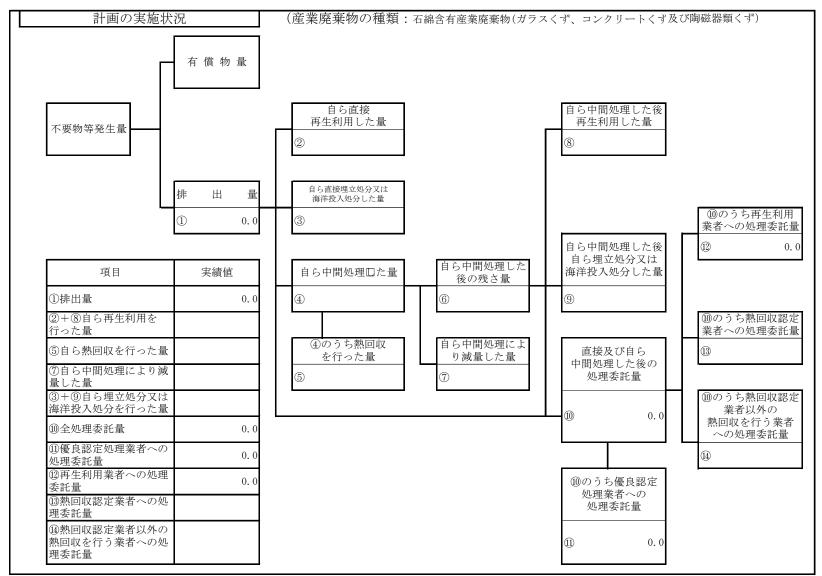


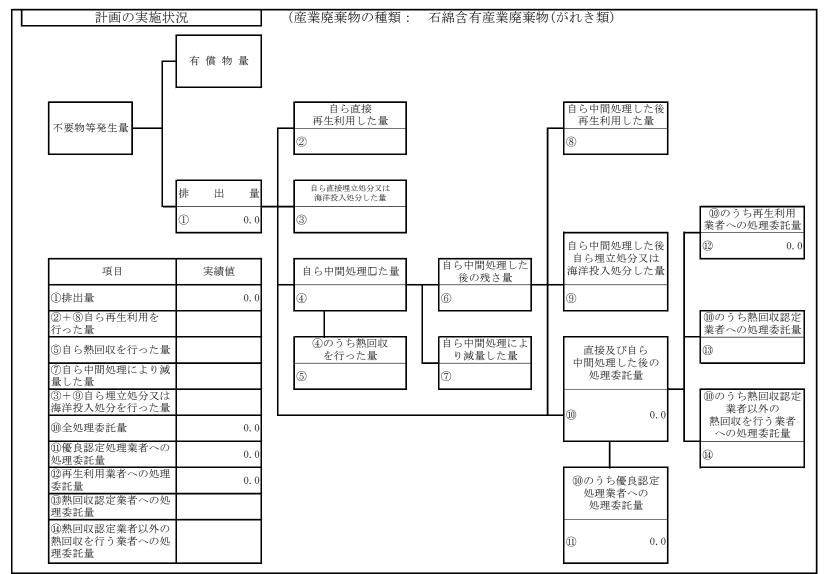


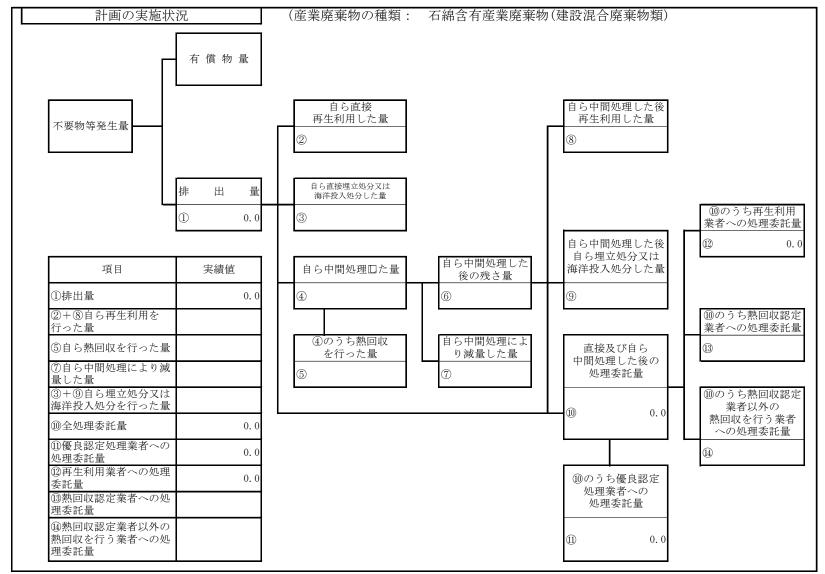


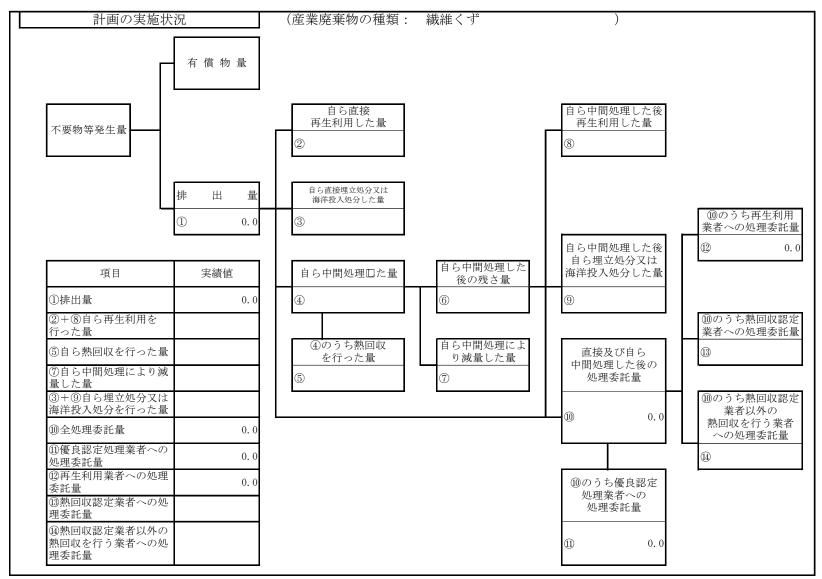


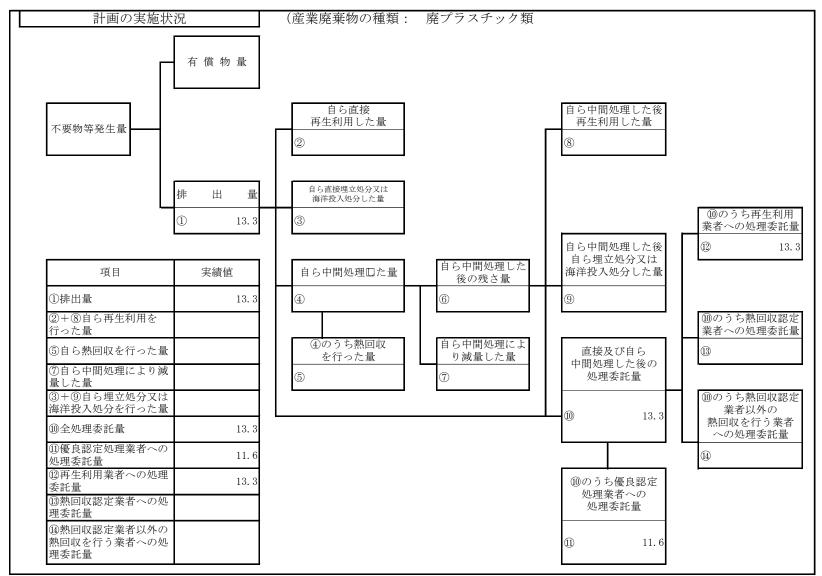


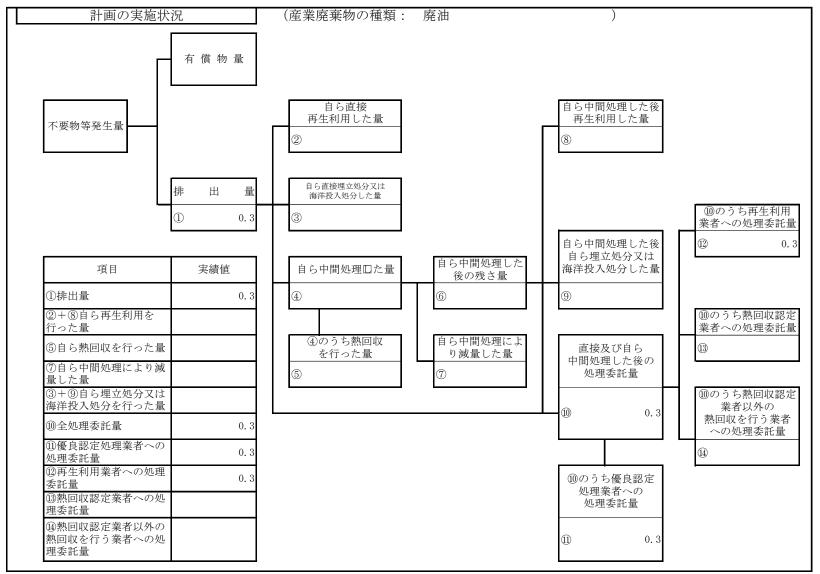


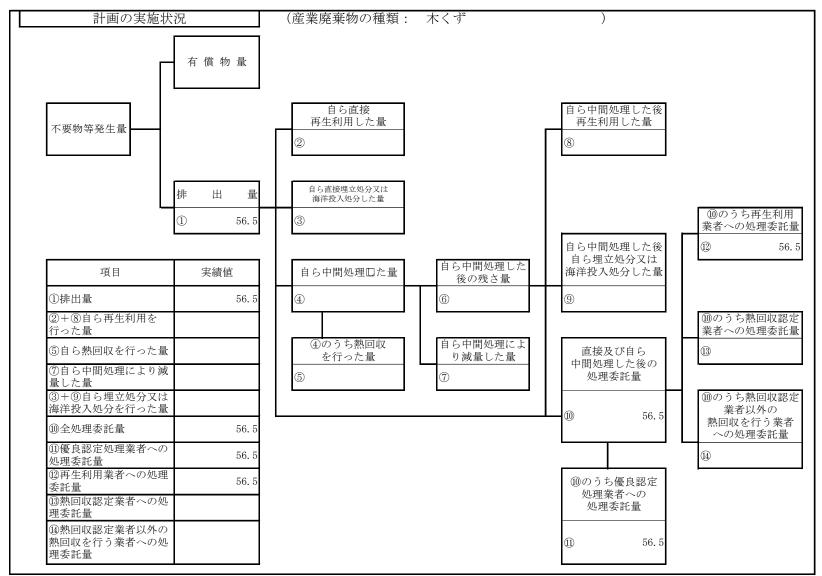












#### 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ②欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ②欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ①欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者) への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者) である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記 入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

# 令和4年度実績値及び令和5年度目標値

	廃棄物の種類及び実 績、目標の別			廃油		廃プラスチック類		紙くず		木くず		繊維くず		金属くず		ガラスくず、コンクリートく ず及び陶磁器類くず	
排出	┧・処理の区分	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)												
排出	量	1.1	14.0	0.4	0.5	39.3	45.0	0.6	1.0	105.5	115.0	0.5	1.0	10.7	14.5	2.7	10.0
自己	巴再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己	<b>L</b> 熱回収量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己	已中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己	2埋立処分又は海洋投 1分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処	<u>l</u> 理委託量	1.1	14.0	0.4	0.5	39.3	45.0	0.6	1.0	105.5	115.0	0.5	1.0	10.7	14.5	2.7	10.0
	優良認定処理業者へ の処理委託量	0.5	7.0	0.4	0.5	38.6	35.0	0	0.5	102.1	100.0	0	0.5	5.7	8.5	2.1	7.0
	再生利用業者への処 理委託量	1.1	14.0	0.4	0.5	39.3	45.0	0.6	1.0	105.5	115.0	0.5	1.0	10.7	14.5	2.1	10.0
	認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度実績値及び令和5年度目標値

廃棄物の種類及び実 績、目標の別 排出・処理の区分		がれき類		建設混合廃棄物		石綿含有原 (ガラスくず、 くず及び陶(	コンクリート	石綿含有風(がれ		石綿含有産業廃棄物 (建設混合廃棄物)		合計	
		実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)	実績(t) (R4年度)	計画(t) (R5年度)
排出量		1,967.0	1,750.0	64.6	85.0	0	10.0	3.1	5.0	0.1	0.5	2,195.6	2,051.5
自己再生利用量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は海洋投 入処分量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全见	l理委託量 -	1,967.0	1,750.0	64.6	85.0	0	10.0	3.1	5.0	0.1	0.5	2,195.6	2,051.5
	優良認定処理業者へ の処理委託量	457.1	700.0	55.4	75.0	0	5.0	3.1	5.0	0	0.5	665.0	944.5
	再生利用業者への処 理委託量	1,967.0	1,750.0	64.6	85.0	0	0	0	0	0	0	2,191.8	2,036.0
	認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0